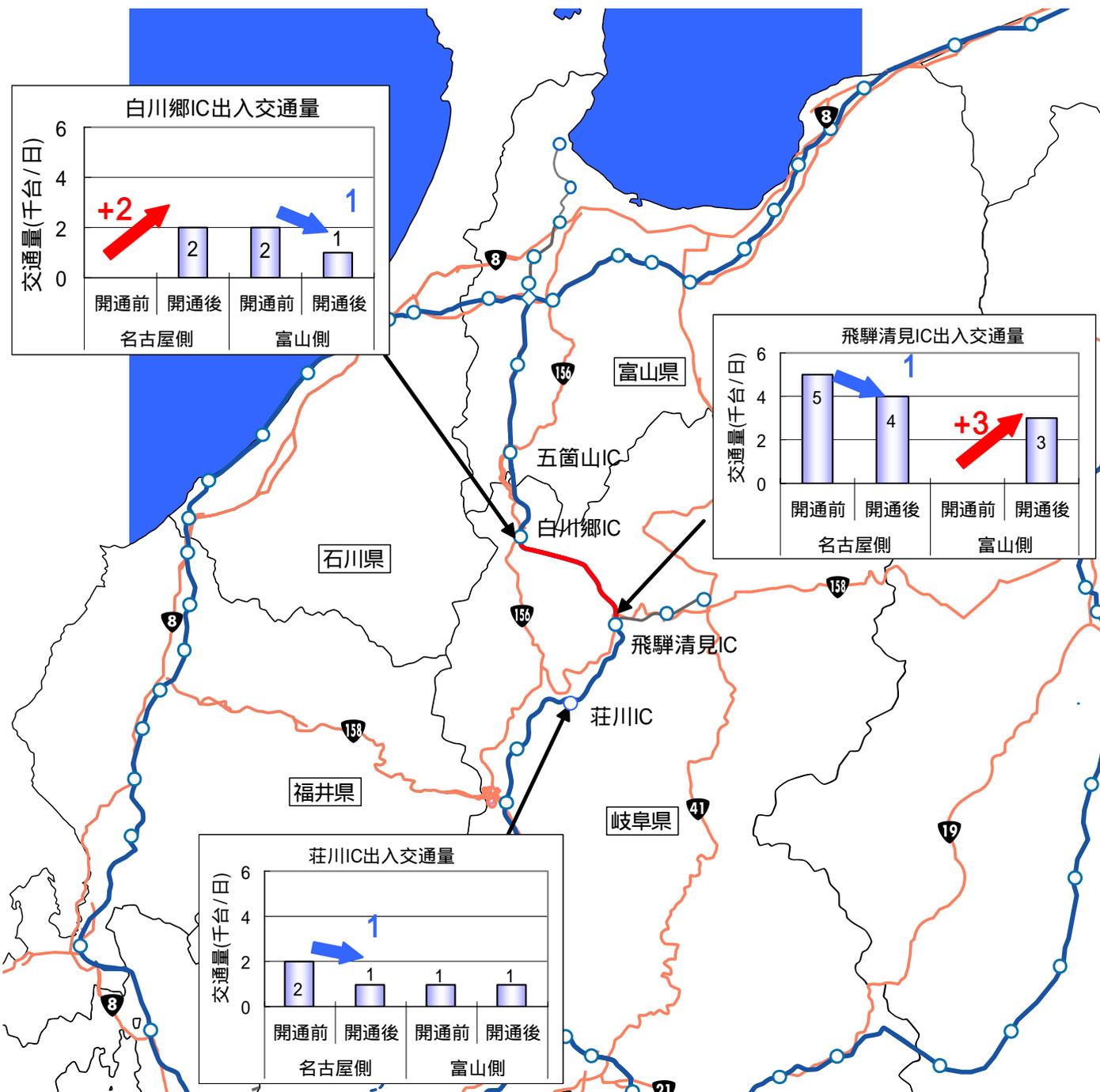


2. 飛騨清見IC～白川郷IC 近隣の各インターチェンジ出入交通量

- ・ 開通区間近隣の出入交通量は、荘川ICが約2千台/日（-1千台）、飛騨清見ICが約7千台/日（+2千台）、白川郷ICが約3千台/日（+1千台）でした。
- ・ 荘川ICの出入交通量が減少していることから、飛騨清見IC～白川郷IC間の開通前に一般国道156号を利用していた南北方向の交通流が東海北陸自動車道に転換したと推測されます。
- ・ 飛騨清見ICでは富山県側からの出入が3千台、白川郷ICでは名古屋側からの出入が2千台でした。



交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

飛騨清見IC～白川郷IC 開通前は、平成19年7月8日(日)から7月14日(土)までの日平均交通量を記載。

飛騨清見IC～白川郷IC 開通後は、平成20年7月6日(日)から7月12日(土)までの日平均交通量を記載。

荘川IC～飛騨清見IC での平成20年7月7日(月) 18:20頃～23:40頃の上下線通行止めの影響を含む。